

知財現場見学研修の継続に関する

学生アンケートのお願い

岩手大学知的財産教育実行委員会

現代GP知財教育実行委員会では、実践的な知財教育の一環として、平成17年度、18年度に1泊2日で東京での現場見学(交通費・宿泊費は大学負担)を行ってきました。見学コースは、民間企業知財部、特許事務所、特許庁、裁判所などで、知的財産権制度の全般的な理解をはじめ、企業の知財戦略、特許事務所の実務、特許審査の流れ、侵害訴訟などについて、現場で生の情報を見聞してもらうのが目的です。



特許庁審判部の審判廷にて (2006.9.25)

昨年の現場見学に参加した学生は18名(人社10名、教育2名、工学3名、農学3名)で、引率教員5名とともに、最高裁判所、知財高裁・東京地裁知財部、特許庁、東芝知的財産部、鈴榮特許総合事務所を訪問しました。参加者からは、知的財産権制度の概要、企業の知財戦略、侵害訴訟の様子を肌で感じ取ることができたとの声が多く、好評でした。

<学生の皆様へ:アンケートのお願い>

さて、当実行委員会では、本年度も現場見学会を実施すべく準備を進めているところです。しかし諸般の事情により、本年度は学生の交通費・宿泊費が全額自己負担となりました。そこで、全額自己負担でも、このような現場研修に参加したいかどうかを調査させていただきます。参加を希望する方は、下記までメールでご連絡下さい。参加希望が5名未満の場合は実施中止といたします。

実施時期: 2007年11月~12月上旬

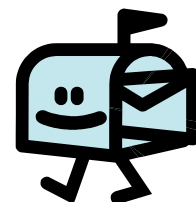
見学場所: 東京都内(霞ヶ関近辺に朝9時頃集合、当日午後5時頃解散)

民間企業知財部、特許事務所、特許庁、裁判所のうち参加の希望により調整

自己負担額: 2万円~3.5万円(移動手段および宿泊場所で異なる)

連絡先: 知財教育推進部事務局 chizai@iwate-u.ac.jp

アンケートの締め切り: 2007年7月末日



.....